



略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。41歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選(金沢区)。現在、公明党神奈川県本部青年局次長、学生局次長、金沢支部支部長。

「行政視察レポート」 九州、東北へ



▲ 秋田・藤里町にて

12日、秋田市では少子化対策を視察。若者の県内定着のため、奨学金返還の助成、空き家を活用した親子世代の近居・同居の推進、結婚支援センターの直営まで、多角的な取組みを行っています。横浜も都市部への流入で人口が維持されているだけで、出生率は秋田より低く、少子化問題は全く他人事ではありません。早い段階からの、対策の必要性を実感しました。翌13日には秋田県北部の藤里町へ、引きこもり対策事業の視察に伺いました。

18日には岩手県庁にて火山や洪水、津波など、さまざまな災害を想定した対策を伺い、岩手医科大学では2年前に完成した「災害時地域医療教育センター」を視察。ここでは、実践としての災害医療の人材育成の取組を伺い、訓練機材なども見せて頂きました。

翌19日は盛岡市庁舎を訪問し、同市の災害対策について説明を受け、議論を行いました。



▲ 岩手医科大学にて

11月4日、鹿児島市議会が取り組む、自転車走行ネットワーク整備計画を視察。

自転車レーンの重点整備地域を定め、平成33年度までの完成を目指しているとの事。車道や歩道の幅員に応じた手法や、整備効果の検証などを横浜への参考に。

鹿児島市内にて自転車レーンを視察 ▶



鹿児島



福岡県

▲ 北九州・事業地を視察

5日、北九州では城野駅北の自衛隊駐屯地跡地の区画整理事業を視察。環境に優しいゼロカーボンをコンセプトに、病院や住宅を誘致。隣接するUR住宅も併せて一部取壊し・リノベーションするなど、一体感のある街作りに取り組んでおります。横浜でも、米軍基地の返還が予定されており、広大な跡地の活用が課題です。また博多では、駅前の街作りを視察。JR九州を始め、複数の企業が福岡市と連携して、エリアマネジメントの観点から、九州・アジアの玄関口としての博多駅前の活性化に取り組んでいます。いかに「エリア」として活力を産み出していくかは、横浜駅西口などでも、大きな課題ですが、博多の民間と行政が一体になった取組は非常に素晴らしい成果を上げています。

「文化・芸術の秋」今月も各地でお祭り、文化祭が盛大に



▲ 金沢文化芸術祭の出演者「サンライズ合唱団」の皆さまと

11月も金沢区内各地で、様々な催しが賑やかに開催されました。私も、週末は地域の防災訓練や、お祭り、文化祭などに伺い、皆さまと有意義な交流をさせて頂きました。14日に公会堂で行われた「金沢文化芸術祭」では、顧問としてご挨拶させて頂きました。街の安全や活性化を考えれば考えるほど、地域の絆が、かけがえのない財産だと気づかされます。それ故に人々をつなぐ、こうした地域・市民の取組を行政はもっと応援しなければならないと痛感しています。

「横浜市会第4回定例会」開催中 11月27日～12月17日

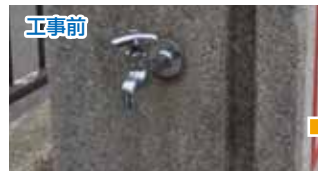
今定例会において、12月9日(木)11時頃～たけのうち猛が、公明党横浜市議員団を代表して、一般質問に立たせて頂きます。質問の様子は、市会ホームページのインターネット中継でもご覧になれます。【URL】 <http://gikaichukei.city.yokohama.lg.jp>



皆さまの声を「カタチ」に



こちらは東富岡のある地域のT字路。左右に建物が迫り見通しが悪いところですが、カーブミラーのご要望でしたが、適当な設置場所が確保できず断念。せめて車両に注意を促すために、T字路を強調するラインを引いて頂きました。無事故を願います！



白山道地域のとある公園、誰かのいたずらか不注意かは分かりませんが、「水が出しっ放しになっていることが多い」と、ご近所の方からご連絡を頂いておりました。土木事務所にバネ式の蛇口(手を添えて捻っている間だけ水が出て、手を放したら戻るタイプ)への取替えを要望し、すぐに対応して頂きました。貴重な水資源と税金の節約につながる大切なご指摘、誠にありがとうございました！

輝く^ま金沢^ちへ

動きます! 働きます!



「たけのうち猛」は、「暮らしやすい街」「人が集いあう街」「安心・安全な街」の3つの基本政策を掲げ、金沢の皆さまが輝く街にするため、動き、働いていく決意です。

暮らしやすい街へ

金沢区は、都心から近く、自然豊かな環境です。地域条件を活かし、地域密着型の雇用支援体制を充実させ、若者から女性や経験豊富なシニアの方まで、元気に働ける街にします。

寄り添う医療から総合医療までを更に機能的に。待機児童0を目指す取り組みなど、子育てしやすい環境の整備。地域包括(介護)ケアシステムを構築します。

豊かな自然を大切に、身近で充実した都市機能を融合させ、暮らしやすい街をつくります。



人が集いあう街へ

金沢区は、古より景観豊かな歴史を誇ります。金沢文庫をはじめ、海の公園、金沢動物園、八景島など、観光やショッピングを楽しむことができる街です。

この豊かな金沢力を、より魅力的に、より機能的にしながら、観光資源という金沢力を広く発信し、人々が集いあって、そして持続的な経済発展をはかり、元気なあかるい魅力的な街をつくります。



安心・安全の街へ

駅や公共施設などのバリアフリー化の推進をはじめ、公共交通機関の充実など、子供から高齢者まで、あらゆる世代の皆さまが安心して暮らせる街をつくります。

多様化する都市型災害に備える防災・減災機能を充実させ、地域コミュニティの活性化、「自助」・「共助」の意識啓発を推進し、安心して、安全に暮らせる街をつくります。



皆さまの声を お聞かせ下さい

FAX:045-345-4345

たけのうち猛
オフィシャルサイト
takenouchi-takeshi.com



メルマガ登録は
こちらから!



空メールを
送信してください